

公益財団法人ジェスク音楽文化振興会 平成29年度(2017年度)事業報告

I 事業の概要

平成29年度(2017年度)は、当財団の基幹事業である霧島国際音楽祭および同関連公演をはじめとする13の事業を実施した。当年度は前年度と比較し、庄司紗矢香のツアー、浜松国際ピアノアカデミー、ル・ポン音楽祭～赤穂・姫路などが実施されなかった分、事業数は減少した。

公益事業1 音楽会と講習会を含む総合的な音楽祭を主催する事業

第38回霧島国際音楽祭 … 5ページ

公益事業2 音楽会を企画制作する事業

調布国際音楽祭2017 … 6ページ

霧島国際音楽祭 関連公演 … 6ページ

横浜市芸術文化振興財団 各公演 … 7ページ

第12回仙台クラシックフェスティバル(せんくら)2017 … 7ページ

第10回浜松国際ピアノコンクール優勝者ツアー準備 … 7ページ

公益事業3 講習会を企画制作する事業

音楽家への道 … 8ページ

第14回茨城国際音楽アカデミーinかさま2018 … 8ページ

公益事業4 演奏家を育成し、活動を助成、マネージメントする事業

演奏家マネージメント … 9ページ

東京音楽コンクール 審査員マネージメント … 9ページ

自主公演マネージメント … 9ページ

ジェスク音楽基金 … 9ページ

公益事業5 世界的にすぐれた楽譜や文献を日本語版として出版する事業

楽譜出版 … 10ページ

全13事業(前年度16事業)

公益事業 1 音楽会と講習会を含む総合的な音楽祭を主催する事業

第38回霧島国際音楽祭

当財団が鹿児島県および鹿児島県文化振興財団とともに主催する当財団の基幹事業。堤剛音楽監督のもと「世界への発信」、「地元密着」、「フェスティバル性」を柱に、高い芸術性と、安定的な財政規模で開催。質の高いコンサートとレベルの高いマスタークラスを実施した。今回は、台風の影響による最終日のファイナル・コンサート中止という当音楽祭史上初の事態となったが、本拠地のみやまコンセールでの数々の公演や、宝山ホールでの秋山和慶氏指揮のキリシマ祝祭管弦楽団、ザビエル教会での鈴木優人氏出演の公演、世界遺産の仙巖園・尚古集成館での堤剛音楽監督による無伴奏チェロのコンサート、そして聴衆の裾野を広げる「宝山ホールまつり」まで、バラエティに富んだ数々の公演を実施し、第40回の節目に向けて益々の盛り上がりを見せている。今年も音楽祭の開催直後に、地元MBC南日本放送によるドキュメンタリー番組を放送いただき、音楽祭の認知度は年々高まっている。

《概要》

主催：鹿児島県、(公財)ジェスク音楽文化振興会、(公財)鹿児島県文化振興財団
 共催：霧島市
 公演日程：2017年7月19日(水)～8月6日(日) 19日間
 会場：みやまコンセール(霧島国際音楽ホール)、宝山ホール、ザビエル教会 ほか
 コンサート：総公演数64公演(コンサート48公演) 公2 霧島国際音楽祭関連公演を含む
 総出演者数：87人
 講習会：9コース/13クラス、2体験レッスン、講師16人

過去10年間の参加者数 (2008～2017)

	第29回	第30回	第31回	第32回	第33回	第34回	第35回	第36回	第37回	第38回
観客数	12,199	14,047	15,304	17,986	15,880	16,388	17,275	17,739	17,456	14,058
受講数	154	153	149	165	157	136	157	156	158	166
聴講者	248	255	238	258	255	259	377	344	283	324
合計	12,601	14,455	15,691	18,409	16,292	16,783	17,809	18,239	17,897	14,548

マスタークラス参加受講生数

コース	講師	受講生	奨学生	県内	海外
ヴァイオリン	スヴェトリン・ルセヴ	14	2	1	シンガポール1
	藤原浜雄	10		1	
	ナイユアン・フー	13	1		台湾9、カナダ1
ヴィオラ	店村真積	11	2		香港1、シンガポール1
チェロ	堤 剛、イ・カンホ	32	21		韓国13、台湾9、アメリカ1
ピアノ	ダン・タイ・ソン	12	2		台湾2、中国2、オーストラリア1、ベトナム/ポーランド1
	エリソ・ヴィルサラゼ	15	1	1	韓国1、香港1
	若林 顕	15	1	1	台湾2、韓国1
フルート	P.エドモンド=デイヴィス	7	1	1	台湾3、韓国1、オーストラリア1
トランペット	高橋 敦	7	1	3	香港1
ホルン	日高 剛	12	2	2	アメリカ1
声楽	アンドレア・ロスト	9	1	3	台湾1、シンガポール1、マカオ1
室内楽	練木繁夫、松原勝也、田中雅弘	29	2		台湾2、香港1、ニュージーランド1
合計		166	35	13	61人(36.74%)

〈海外受講生の内訳〉

台湾28、韓国16、香港4、中国2、アメリカ2、オーストラリア2、シンガポール3、カナダ1、ニュージーランド1、ベトナム/ポーランド1、マカオ1

公益事業 2 音楽会を企画制作する事業

調布国際音楽祭 2017

調布市が主催する音楽祭。バッハ・コレギウム・ジャパンの鈴木優人氏をエグゼクティブ・プロデューサーに迎えて5年目。今回より名称に国際を加えて「調布国際音楽祭」とし、名実ともに国際的な音楽祭としての一步を歩み始めた。今回は8日間の会期中にオーケストラや室内楽の公演から、アマチュア演奏家や音楽大学の学生出演の公演も含めた様々なコンサートを、調布駅前の方のほかに、古刹・深大寺でも実施した。当財団は制作および広報を中心に企画協力として参加した。

《概要》

主催： 調布市、(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団
 日程： 2017年6月11日(日)～6月18日(日)
 会場： 調布市グリーンホール、調布市文化会館たづくり、深大寺 ほか
 総来場者数：8,418人
 主要公演日程：

チェンバーミュージック・ガラ・コンサート	6/11(日)14:00/調布市文化会館たづくり
フランチェスコ・コルティ チェンバロ・リサイタル	6/14(水)16:00/深大寺本堂
山下洋輔ジャズ・ナイト	6/15(木)18:30/調布市文化会館たづくり
小菅優「ベートーヴェン詣」2017	6/16(金)19:00/調布市文化会館たづくり
ツィーママンのコーヒーハウス	6/17(土)14:00/調布市文化会館たづくり
フェスティバル・オーケストラ	6/17(土)18:00/調布市グリーンホール
フェスタ！動物の謝肉祭	6/18(日)14:00/調布市文化会館たづくり
バッハ・コレギウム・ジャパン オール・モーツァルト・プログラム	6/18(日)17:00/調布市グリーンホール

霧島国際音楽祭 関連公演

霧島国際音楽祭の一環として実施している関連公演。主催が公演ごとに異なることにより、霧島国際音楽祭本体と別に公益事業2に位置付けており、当財団は公演内容の企画制作や出演者のマネジメントを行っている。みやまコンセルが主体となり鹿児島県内各地で実施している「ふれあいコンサート」、熊本でのコンサート、MBCユースオーケストラとの連携事業、城山観光ホテルのご協力による音楽祭を紹介するイベントを行なった。

《概要》

公演名	公演日/会場	主な音楽祭出演者	来場者数
霧島国際音楽祭ご紹介イベント	5/14(日) 城山観光ホテル ロイヤルガーデン	三船優子(Pf)	577人
ふれあいコンサート (徳之島、中種子町、鹿屋、志布志)	7/20(木)徳之島町文化会館 7/21(金)種子島こりな 7/25(火)リナシティかのや 7/26(水)志布志市文化会館	アレクセイ・トカレフ(Tp)、 馬原裕子(Sop)、大迫貴(Pf)	計1,123人
霧島国際音楽祭 in 熊本	7/31(月) 熊本・白川教会	川久保賜紀(Vn)、上原彩子(Pf)	350人
MBC ユースオーケストラ 定期演奏会	8/8(火) 鹿児島市民文化ホール(第1)	リ・イー・チン(Vn)	1,800人

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 各公演

横浜みなとみらいホールや横浜美術館を運営する、2015年にニーナ・アナニアシヴィリの企画で共催した横浜市芸術文化振興財団からの委託を受け、横浜美術館でのコンサートや、レクチャーシリーズの企画・制作を実施した。

《概要》

公演名	公演日/会場	主な出演者	来場者数
横浜美術館で音楽会	6/14(水) 横浜美術館レクチャーホール	小池郁江(Fl) 大萩康司(Guit)	237人
横浜みなとみらいホール視聴ラウンジ (全8回)	9/9(土)、10/15(日)、10/21(土)、 11/5(日)、11/19(日)、12/9(土)、 1/13(土)、3/4(日) 横浜みなとみらいホール レセプションルーム	青柳晋(Pf) 久保昌一(Timp) 富平恭平(指揮者) 西原稔(音楽学者) 平野昭(音楽学者)	計362人
横浜みなとみらいホールの名曲喫茶	12/9(土) 横浜みなとみらいホール レセプションルーム	青柳晋(Pf)	30人

第12回仙台クラシックフェスティバル(せんくら)2017

仙台クラシックフェスティバル(通称せんくら)は2006年に始まり、当財団は2009年の第4回から企画・制作を受託している。当年度は3年ごとの受託の1年目で、当財団では引き続き2019年度までの受託が決定している。

今回もビックネームから、旬のアーティストや仙台コンクール歴代優勝者らが出演し、合計87公演を実施。延べ3万9千人以上の聴衆が、気軽にクラシックの名曲を楽しんだ。

《概要》

主催： 仙台市、(公財)仙台市市民文化事業団 ほか
日程： 2017年9月29日(金)～10月1日(日)
会場： 日立システムズホール仙台、イズミティ21 ほか4施設 10会場
内容： 45分間あるいは60分間の有料公演を計87公演実施
総来場者数： 関連公演を含め約39,300人(有料87公演中56公演完売)
主な出演者： 川久保賜紀、宮本笑里、渡辺玲子、長谷川陽子、村治奏一、青島広志、 青柳晋、上原彩子、仲道郁代、山下洋輔、横山幸雄、鈴木優人、三浦一馬、 宮田まゆみ、市原愛、佐藤しのぶ、林美智子、西村悟 ほか

第10回浜松国際ピアノコンクール 優勝者ツアー準備

当財団では、2018年11月に開催を予定している第10回浜松国際ピアノコンクール(主催：浜松市、(公財)浜松市文化振興財団)からの依頼を受け、優勝者ツアーのために各オーケストラへの主催公演依頼を行った。結果として次の8つのオーケストラでの公演が決定：札幌交響楽団、東京交響楽団、静岡交響楽団、浜松フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、九州交響楽団。この他にリサイタルを調整中。当コンクールは3年ごとに開催されており、当財団は2009年にチョ・ソンジンが優勝した第7回以来の優勝者ツアー受託を予定している。

公益事業3 講習会を企画制作する事業

音楽家への道

将来、音楽界の中核を担うことが期待される若者を対象にした講習会。霧島国際音楽祭に参加するトップクラスの講師が、専門的なレッスンおよびレクチャーを行う事業で、当財団は、実施主体である公益財団法人鹿児島県文化振興財団からの委託により、講師の選定およびマネジメント、レクチャーの企画を行った。

《概要》

主催： 鹿児島県 実施主体：(公財)鹿児島県文化振興財団
開催日程： 2017年8月7日(月)～8月9日(水)／みやまコンセール
講師： 小森谷裕子(ピアノ) 松原勝也(ヴァイオリン) 鎌田浩志(クラリネット)
受講生：小学生～高校生 計11人 聴講者：94人(受講生発表会を含む)

第14回茨城国際音楽アカデミーin かさま 2018

2005年より茨城県の笠間市で開催している演奏家を目指す若者を対象としたヴァイオリンとピアノの講習会。桐朋学園大学特命教授の辰巳明子音楽監督の元、ザハール・ブロン氏を含む国内外の一流講師を招き、質の高いレッスンを行っている。また初級者を対象としたジュニアコースも同時に開催している。これまでに、成田達輝、弓新、滝千春、篠原悠那など、国際的に活動を広げている演奏家や、日本音楽コンクールや東京音楽コンクールなどの国内主要コンクールの上位入賞者を多数輩出している。

当財団は第1回より企画制作を行っている。

《概要》

主催： 茨城国際音楽アカデミーin かさま実行委員会、笠間市、茨城県
開催日程： 2018年3月21日(水・祝)～3月28日(水)
茨城県教育研修センター、茨城県立県民文化センター ほか
講師： [ヴァイオリン] 辰巳明子(音楽監督)、ザハール・ブロン、
ボリス・クシュニール、澤和樹
[ピアノ] ジャン=クロード・ペヌティエ、岡本美智子、村上弦一郎、青柳晋
[ジュニアコース] 桐朋学園子供のための音楽教室 講師3名
受講生：計78名(ヴァイオリン29名、ピアノ30名、ジュニアコース19名)
来場者：3,142名(レッスン聴講者およびコンサート来場者)

公益事業4 演奏家を育成し、活動を助成、マネジメントする事業

演奏家マネジメント

当財団のマスタークラス講師など、縁の深いアーティストの演奏活動のサポートとしてマネジメントを行った。当年度マネジメント公演を実施した演奏家は下記の通り。

ザハール・ブロン [ヴァイオリン] (招聘マネジメント1公演)
四方 恭子 [ヴァイオリン] (マネジメント12公演)
青柳 晋 [ピアノ] (マネジメント12公演)

東京音楽コンクール審査員招聘マネジメント

第15回東京音楽コンクールの審査員の招聘マネジメントを行った。東京音楽コンクールは、より独自性のある国際的なコンクールを目指してリニューアルを行っており、その中で当財団は制作協力として海外からの審査員の招聘を中心とした業務を実施した。

シン・スジョン [ピアノ] 来日日程:2017/8/19(土)~8/28(月)
ボリス・ペトルシヤンスキー [ピアノ] / 来日日程:2017/8/18(金)~8/28(月)
ミハエル・ヴァイマン [ヴァイオリン] / 来日日程:2017/8/22(火)~9/1(金)
ポール・エドモンド=デイヴィス [フルート] / 来日日程:2017/8/21(月)~8/30(水)

自主公演マネジメント

演奏家が自身の成果を発表するために行う自主リサイタルの開催およびマネジメントを行う。当年度は以下の公演を実施した。

青柳 晋 ピアノ・リサイタル [2017年12月22日(金) 浜離宮朝日ホール]

ジェスク音楽基金

世界の若き音楽家の育成など、音楽文化の発展のために有効に活用していく目的の基金。当年度は、浜松国際ピアノアカデミー、霧島国際音楽祭、茨城国際音楽アカデミー in かさまに受講生として参加し、霧島国際音楽祭では音楽祭賞および音楽監督賞を受賞した将来有望な14歳のピアニスト谷昂登さんに対して奨学金を授与した。

これまでの助成対象者

2010年度	チョ・ソンジン	(奨学金)
2011年度	弓 新	(奨学金)
2012年度	成田 達輝	(奨学金)
2013年度	上村 文乃	(奨学金)
2014年度	篠原 悠那	(奨学金)
2015・2016年度	庄司 紗矢香	(作曲委嘱料への助成)
2017年度	谷 昂登	(奨学金)

公益事業 5

世界的にすぐれた楽譜や文献を日本語版として出版する事業

楽譜出版

前年度に引き続き、1年間下記のとおり、従来からの楽譜等の頒布を継続した。

ドヴォルジャーク

「スラヴ舞曲集作品 46」、「スラヴ舞曲集作品 72」(連弾用およびミニチュアスコア)

「交響曲第 8 番作品 88」、「交響曲第 9 番作品 95」、「チェロ協奏曲作品 104」(ミニチュアスコア)

パデレフスキ版ショパン全集

I. プレリュード、II. エチュード、III. バラード、IV. 即興曲、V. スケルツォ、VI. ソナタ、
VII. ノクターン、VIII. ポロネーズ、IX. ワルツ、X. マズルカ、XI. 幻想曲・子守歌・舟歌、
XIII. 演奏会用アレグロ変奏曲、XIV. ピアノ協奏曲、XV. 管弦楽付ピアノ作品、XVIII. 小品集

その他

ザハール・ブロン編集・解説「エチュードの技法」ほか

II 処務の概要

1. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議事事項	会議の結果
平成 29 年 6 月 6 日(火)	<平成 29 年度 第 1 回理事会> 第 1 号議案 平成 28 年度(2016 年度)事業報告承認の件 第 2 号議案 平成 28 年度(2016 年度)収支決算報告承認の件 第 3 号議案 平成 29 年度(2017 年度)定時評議員会開催日時および議案承認の件 第 4 号議案 会計監査人との監査契約の締結及び報酬承認の件	承認 承認 承認 承認
平成 29 年 6 月 30 日(金)	<平成 29 年度 第 2 回理事会> 第 1 号議案 代表理事(理事長)および業務執行理事(専務理事)選任の件 第 2 号議案 顧問選任の件 第 3 号議案 規定・規則承認の件 第 4 号議案 常勤役員の報酬について承認の件	承認 承認 承認 承認
平成 30 年 3 月 22 日(木)	<平成 29 年度 第 3 回理事会> 第 1 号議案 平成 30 年度(2018 年度)事業計画(資金調達及び設備投資の計画を含む)承認の件 第 2 号議案 平成 30 年度(2018 年度)収支予算承認の件	承認 承認

(2) 評議員会

開催月日	議事事項	会議の結果
平成 29 年 6 月 30 日(金)	<平成 29 年度 定時評議員会> 第 1 号議案 平成 28 年度(2016 年度)事業報告の件 第 2 号議案 平成 28 年度(2016 年度)収支決算報告の件 第 3 号議案 任期満了に伴う理事選任の件 第 4 号議案 評議員会議長選任の件 第 5 号議案 評議員選定委員選任の件 第 6 号議案 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程改訂の件	報告 承認 承認 承認 承認 承認

(3) 評議員選定委員会

開催月日	議事事項	会議の結果
平成 29 年 6 月 2 日(金)	評議員選任の件	承認

2. 主務官庁（内閣府）に関する事項

年月日	内容	備考
平成 29 年 6 月 30 日	事業報告等の提出	
平成 29 年 8 月 16 日	変更の届出	
平成 29 年 8 月 16 日	変更の届出	
平成 29 年 8 月 16 日	変更の届出	
平成 30 年 3 月 30 日	事業計画書等の提出	

3. 寄付金募集活動について

当財団の円滑な事業実施のための運営資金として、一般寄付金の募集活動を行い、当年度中に 1 個人、3 法人より寄付金を受領した。

公益財団法人ジェスク音楽文化振興会
平成29年度(2017年度)事業報告 附属明細書

平成 29 年度の役員の就任・退任、設備投資、資金調達について

当期中の役員の新任・退任、設備投資、資金調達について、下記のとおり報告します。

当期中における役員等の退任	評議員 小泉 慎一 理事 斉藤 邦彦 理事長 斉藤 邦彦 理事 関田 正幸 専務理事 関田 正幸 顧問 水谷 武司
当期中における役員等の就任	評議員 遠藤 安彦 (再任) 評議員 小野寺 正 (再任) 評議員 木村 伊量 (再任) 評議員 長木 誠司 (再任) 評議員 関田 正幸 (新任) 評議員会議長 関田 正幸 (新任) 理事 小泉 慎一 (新任) 理事長 小泉 慎一 (新任) 理事 堤 正浩 (再任) 専務理事 堤 正浩 (新任) 理事 梅津 時比古 (再任) 理事 大内 栄和 (再任) 理事 小倉 和夫 (再任) 理事 清原 武彦 (再任) 理事 古木 圭介 (再任) 理事 柴田 拓美 (新任) 理事 堤 剛 (再任) 特別顧問 斉藤 邦彦 (新任)
当期中における重要な設備投資 (除却又は売却を含む)	なし
当期中における借入れ	なし